



組織が活性化する“働きがい”向上策
～働くことは“楽しい・面白い”が当たり前を目指して～

生きがい・ 働きがい 研究部会

2026

 一般財団法人 中部生産性本部
中部地方労働組合生産性会議

2026年度 生きがい・働きがい研究部会

趣旨

組織が活性化するポイントとして、職場で働く人々の“働きがい”が上げられます。近年では、金銭的報酬や役職ポストなどの成果主義をはじめとした「外発的動機づけ」は、継続的な効果になりにくいとも言われており、モチベーションなどの「内発的動機づけ」が“働きがい”向上の切り札として注目されております。また、“働きがい”や“働きやすさ”の向上は、社員満足度や社員幸福度と共に顧客満足度の向上にもつながり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因として改めてクローズアップされております。そこで、本研究部会では「組織が活性化する“働きがい”向上策」～働くことは“楽しい・面白い”が当たり前を目指して～を総合テーマに、人生100年時代を踏まえた、新たな「生きがい・働きがい」向上の仕組みづくりや取り組みについて、労使で研究してまいります。

第1例会

と き 2026年 6月 9日(火) 14:30~17:00

と ころ ① 会 場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

プログラムⅠ
(14:30~15:50)

「幸せなチームが結果を出すーウェルビーイング・マネジメント7か条ー」

～チームメンバーが、自分らしく幸せに働くことで成果をだす!～

EVOL(株)

代表取締役CEO

前野 マドカ 氏

講 師 武蔵野大学

ウェルビーイング学部 客員教授

プログラムⅡ

【グループディスカッション】

テ ー マ
(16:00~17:00)

「チームのウェルビーイングを考える」

視 点

多くの組織が「より良い職場をつくりたい」と願う一方で、制度や環境等の制約に悩んでいます。前野マドカ氏は、立場に関係なく誰もが実践できる改善策として「身近なチームのあり方」に注目し、日々の小さな工夫の積み重ねがチームのウェルビーイング向上につながると説きます。同氏は幸福と成果を両立するために、①信頼と心理的安全性、②強みの発揮、③目的と貢献の共有、④感謝と称賛、⑤柔軟な働き方、⑥学びと成長の支援、⑦幸福を文化に根づかせる、の7か条を提案。メンバーが自律的に幸せを感じ、活力と創造性に満ちたチームづくりを目指す取り組みについてお話いただけます。

第2例会

と き 2026年 7月 6日(月) 15:00~17:00

参加方法 ① 会 場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テ ー マ

「組織文化の醸成が会社の成長や働きがいにもつながる」

～成長しまくる組織のつくりかた～

講 師 フリー(株)

専務執行役員 (CHRO)

川西 康之 氏

視 点

フリーでは、「マジ価値を届けきる集団」という価値観を軸に、働きがいのある会社のカルチャーを醸成しています。「マジ価値」とは、ユーザーにとって本質的な価値を提供することで、創業時からこの考え方が根付いています。全社員で価値観についてディスカッションし共有する仕組みや、社内SNSで課題や学びを「あえて共有する」文化により、価値観が日常の行動として繰り返され定着しています。また、採用時から価値観の理解を重視することで、カルチャーへの共感を持つメンバーが集まり、働きがいのある環境が生まれています。そこで、会社の強さや働きがいにつなげていく同社の取り組みについてお話いただけます。

第3例会

視察会

と き 2026年 9月 4日(金) 13:30~16:30

と ころ 豊田合成(株) 平和町工場(愛知県稲沢市)

テ ー マ

「労使で取り組む多様な人材のウェルビーイング実現」

～安心できる居場所と活躍できる舞台づくり～

講 師 豊田合成(株)

人事部労政室 室長

古田 真由美 氏

視 点

豊田合成では労使協議を出発点に職場課題を解決し、働きやすさ向上に取り組んでいます。職場の困りごとや意見を吸い上げ、部門労使協議会で管理職と組合員が解決策を議論し、ともに実践するというサイクルを回しながら、職場のウェルビーイングを高める活動をしています。また、風土改革として、2015年度から双方向コミュニケーションの活性化に取り組み、「チャレンジプラス活動」、「対話プラス活動」などの重点テーマを推進し、社員一人ひとりの働きがい向上につなげています。そこで、同社における職場風土改革の取り組みについてお話いただき、現場見学を行います。

2026年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

青山製作所労組	執行委員長	猪野文章氏
中部電力(株)	人事部人事グループ課長	佐口晃基氏
名古屋鉄道労組	中央執行副委員長	小林正幸氏
ひおろむ労働衛生コンサルタント事務所	代 表	児玉裕子氏
(株) U A C J	ものづくり基盤本部ものづくり学園長	鹿嶋英一氏

(組織名五十音順)

幹事会

第1回

とき

2026年 10月 8日(木)

第2回

とき

2027年 1月28日(木)

第4例会

とき 2026年 10月 8日(木) 14:30~17:00

ところ ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

プログラム I
(14:30~16:00)

「板挟みの管理職が、自己実現を武器にチームを変える方法」

～5万部突破『冒険する組織のつくりかた』の実践知～

講師 (株)MIMIGURI

コンサルティング事業部長

徳田行伸氏

(コンサルタント/ストラテジックプランナー)

プログラム II 【グループディスカッション】

テーマ
(16:10~17:00)

「若手・ミドル・シニアのモチベーションを考える」

視点 MIMIGURI Co-CEO 安斎勇樹氏のベストセラー『冒険する組織のつくりかた』。その組織論は現場でどう機能するのか? 本例会では、事業開発・組織開発・人材育成など組織づくりの最前線を走る同社のコンサルティング事業部長 徳田行伸氏が登壇します。経営と現場の間で板挟みの管理職こそ「生きがい・やりがい」を諦めてはいけない。リーダーの自己実現をチームの熱源に変え、創造的で冒険的な組織をつくるための「マネジメントの実践知」を当事者の視点から紐解きます。

第5例会

とき 2027年 1月 28日(木) 14:30~16:45

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ I
(14:30~15:30)

「健康経営を基軸に働きやすさの追求」

～それ、ダイサン・がやります。～

講師 ダイサン・(株)

代表取締役

田中知克氏

視点 ダイサン・は「健康であれば何でもできる」という経営理念を基に、社員の心身の健康を支える仕組みを整えています。社内ジムの設置やチーム制での健康活動、インボディ測定の義務化などを通じて、社員が主体的に健康づくりに取り組む文化を育成しています。これにより社員同士のコミュニケーションや一体感が高まり、働きやすさとやりがいの両立を促進しています。また、社内ラジオなどで価値観を共有することで、健康経営が組織文化として根付き、社員の活力が企業成長につながる環境が醸成されています。そこで、これらの取り組みについてお話いただきます。

テーマ II
(15:45~16:45)

「どんな時でも、なんとかする」

～トップアスリートとして歩んでいる選手人生～

講師

パラ卓球

八木克勝氏

(パリ2024パラリンピック 卓球男子 日本代表/class7個人5位)

視点 八木克勝選手は、先天性の両橈骨欠損症というハンデを持ちながら中学で卓球を始め、高校でパラ卓球に出会い、大学から本格的に競技を続けています。自身の短い手を強靱なフットワークで補い、工夫と努力で国内外の大会で優勝・上位入賞を重ね、東京・パリパラリンピックにも出場しています。「どんな時でも、何とかする」という信念のもと、練習や対戦相手探し、準備まで自ら行い、困難を楽しむ姿勢で競技に臨んでいます。この「何とかする」という奮起が原動力であり、競技成績だけでなく前向きな精神が評価されています。そこで、トップアスリートとしてモチベーションを維持向上させ続ける同氏の想いや考え方をお話いただきます。

※なお、講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/339/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



開催要領

と き

2026年6月9日(火)～2027年1月28日(木) (年間5回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制 (第3例会除く)

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …… 70,400円

一般組織・労組 …… 114,400円

1組織2名登録
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月2日(火)までをお願いいたします。

6月3日(水)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対象

人事、労務、安全衛生、労働組合役員、生きがい・働きがいの醸成に関心のある方

申込締切日

2026年6月2日(火)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 視察会の際、同業者の方には参加をご遠慮いただく場合があります。
- ⑤ 視察会形式の例会は別途実費をいただく場合がございます。
- ⑥ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定/第3例会除く)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 堤・北村